

「行橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る取組み効果・検証シート

基本目標(1) 人を惹きつける学びあふれるまち ～地方への新しい人の流れをつくる～

(ア) 教育

(指導室)

	指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度		目標値	進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度				
1	学校満足度調査 「学校は楽しい・どちらかと言えば楽しい」と回答した児童生徒の割合	89% (H30年度)	年度末に行う学校評価における基礎資料となる児童生徒アンケート結果から積算					90%	90%	90%	令和2年度当初に新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休校があったが、授業や学校行事は工夫され実施されていることから、各校からの積算データでは、目標値の達成が図られている。	目標値について、なぜ100%の設定としないのかというところが気になる。なかなか100%になることは難しいとは思われるが、目標としてはそういう形で設定してほしい。またそうでなかったという10%については、継続して見守っていく必要があると思われる。どのようなところがそう思わないのかなどの洗い出しやその子どもたちに対するケアなど頑張ってもらいたい。	

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

(イ) 観光・イベント

～長井浜公園～

(都市政策課)

	指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度		目標値	進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度				
2	年間施設利用者数	新規	年間施設利用者から算出					28,161人	12,000人	14,000人	TVCM等の影響もあり供用開始から目標値を大きく上回るようになった。	指摘なし	長井浜公園の担当課変更 R2 都市政策課 R3 土木課

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

(商業観光課)

	指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度		目標値	進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度				
3	サイクルステーションの設置数	新規	公共施設等へのサイクルステーションの新規の設置箇所					—	事業開始	5か所 4か所	R2年度より事業を開始し、サイクルツーリズムの施策展開を行っている。県、県観光連盟、北九州地区観光協議会等と連携を図りながら、R3年度の施策を推進し、KPIに設定しているサイクルステーションの設置を本格化させていきたい。	指摘なし	

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

「行橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る取組み効果・検証シート

(イ) 観光・イベント

(スポーツ振興課)

	指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度		進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			
4	ビーチスポーツ・マリンスポーツを通しての集客人数	7,874人 (R1年度)	ビーチバレー集客者数(大会通じて) マラソン参加者数 マラソン沿道応援者数 マラソンボランティアスタッフ数	7,045人	7,763人	8,535人	7,874人	0	毎年 10,000人	毎年 10,000人	指摘なし	

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

(商業観光課)

5	市の観光PRポータルサイトのアクセス数	252,000PV (H30年度)	観光ポータルサイトのアクセス解析ツールを利用し、アクセス数を集計	112,679PV	202,523PV	252,000PV	355,200PV	360,819 PV	400,000 PV	380,000 PV	指摘なし	
---	---------------------	----------------------	----------------------------------	-----------	-----------	-----------	-----------	---------------	---------------	---------------	------	--

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

「行橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る取組み効果・検証シート

(ウ) 移住・定住

(総合政策課)

	指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度	目標値	進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			
6	行橋市への移住者数	39人 (H30年度)	各年の住民基本台帳ベースでの 転入数－転出					▲191人		令和2年度の第2次より新たに設けた 指標であるが、最初からかなり厳しい 数値となっている。転出超過の原因は、 主に若者世代(20代～30代)の人口流出 が多かったためであり、今後新たな施策等 によりこの世代の人口流出を食い止める必要 があると思われる。移住・定住施策を はじめとして、各種施策の充実を図れ るよう他課と協議を行いながら、連携 を図っていきたい。	総合戦略の根幹に関する指標であり、 検証はかなり難しいと思われる。若者の 転出超過が原因と考えられているのなら は、その若者が転出するきっかけとなっ たのは何なのかと細かい原因の洗い出し・ 分析が必要だと思ふ。 他に、外国人に対する施策を講じること により流入を増やすことでこの指標に寄 与することもできると思うため、頑張っ てもらいたい。	※京築地域内の 転入・転出は除く

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

「行橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る取組み効果・検証シート

(工) 農産物・水産物の開発・高付加価値化

(農林水産課)

	指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度		目標値	進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度				
7	新規就農者数	11人 (平成30年度)	行橋市青年就農給付金給付要綱に基づく経営開始型の青年就農給付金を受給した者の数(積算累計値)第5次行橋市総合計画の目標値ベースを採用	累計 8人	累計 9人	累計 11人	累計 13人	累計 16人		農業振興施策の最重要課題として関係機関と連携し、京築で開催される就農相談会へ参加しブースを設置してPR(年1回 8月)活動を行った。また、パンフレット等によるPR活動を実施し、新規就農者の獲得に向け取り組みを強化している。令和2年度は3名の新規就農者を獲得した。	指摘なし		
								累計 14人	累計 18人				

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

「行橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る取組み効果・検証シート

(オ) まちなか活性化

(文化課)

指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度	目標値	進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考	
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度				
8 行橋公募彫刻展への応募件数及びイベント参加者数	イベント参加者数 3,644人 (H30年度)	国際公募彫刻展に対する応募件数 イベント参加者数	応募件数 56件 ・ イベント参加者数 2,042人	応募件数 31件 ・ イベント参加者数 1,718人	イベント参加者数 3,644人	応募件数 32件 ・ イベント参加者数 1,235人	応募件数 32件 ・ イベント参加者数 442人	イベント参加者数 3,783人	イベント参加者数 1,400人	今回で第3回を迎えたゆくはし国際公募彫刻展「ゆくはしビエンナーレ2021」は今回に限り、没後100年を迎えた行橋出身の末松謙澄を募集したところ、世界6ヶ国、32点の作品の応募をいただきました。その中で大賞作品1点、市民賞子ども大賞は市民投票により決定しました。大賞作品についてはJR九州の協力もあり行橋駅構内に設置されました。現在の未曾有の災害で先が見通せない日々が続きますが、行橋駅に設置することで、この行橋から世界に向かって羽ばたこうとする若者の背中を押して勇気づける意味が込められた素晴らしい作品が設置できたと思います。ビエンナーレ関連イベントにおいてはコロナによりWS、アートフォーラムは中止になりました。本展授賞式、除幕式もコロナの感染拡大防止を鑑みて、規模を縮小し実施しました。コロナ禍中でも行橋の魅力度向上につなげることができました。	指摘なし	

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

(生涯学習課)

9 図書館（複合施設）の利用客数	図書館貸出利用 85,989人 視聴覚貸出利用 14,598人 合計 100,587人 (H30年度)	来館者数	○図書館貸出利用 92,374人 ○視聴覚貸出利用 16,649人 計 109,023人	○図書館貸出利用 91,588人 ○視聴覚貸出利用 15,394人 計 106,982人	○図書館貸出利用 85,989人 ○視聴覚貸出利用 14,598人 計 100,587人	○図書館貸出利用 58,047人 ○視聴覚貸出利用 10,020人 計 68,067人	190,406人	200,000人	令和2年4月にリブリオ行橋（図書館等複合施設）は開館しました。開館直後にはコロナ禍による臨時休館となったり開館再開後にも感染症対策として利用制限を余儀なくされたりすることもありました。非常に多くの皆様にご利用いただきました。来館者数目標は15万人でしたが、11月には10万人を突破し、昨年度末時点では目標値を大きく上回る約19万人の方にご利用していただきました。 今年度も指定管理者への適切なモニタリングを引き続き実施し、利用者サービスの向上を促すことで多くの方にご来館いただけるように努めてまいります。	コスメイトの際とリブリオに移転してからの実績値の出し方が違うため、評価し辛い。図書館部分の利用が何人。それ以外が何人という風に報告してほしい。 高い目標値に対して、高い実績値なのは大変喜ばしいと感じる。コロナ禍の現状でたくさんの来館があるということは、必要とされている施設であるとも思うため、今後も感染対策をしっかりと行い、運営を頑張ってもらいたい。	図書館利用者130,000人 ホール利用者38,900人 交流スペース16,300人 託児施設3,600人 (日ミラモール跡地活用検討事業基本構想より) 【目標値変更理由】 令和2年度実績が目標値以上の数値となったため、目標値を上方修正しました。
------------------	---	------	---	---	---	--	----------	----------	---	--	---

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

「行橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る取組み効果・検証シート

(カ) 就労支援

(総合政策課)

	指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度	目標値	進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			
10	ワーク・ライフ・バランスの啓発(セミナー回数・参加人数)	11回・278人(H30年度)	セミナー回数・参加人数の累計値	累計3回・35人	累計7回・185人	累計11回・278人	累計13回・333名	累計14回・351名	累計16回・371名	令和2年度実績は、市民向け(主に男性向け)家事参加・子育て講座を1回、参加人数18人。事業者向けセミナーは、コロナ禍のため実施できなかった。 参加者からは一定の評価を得ているが、参加人数は増えていない。コロナ禍ではあるものの、興味・関心が高い講座をリサーチし、世代に見合った広報活動を積極的に取り入れる必要がある。	コロナ禍において、なかなか開催ができなかったというのわかった。今後も同様の状況となると思われるが、なるべく開催ができるように創意工夫をし、頑張ってもらいたい。 KPIの設定全般について、単年で何回開催でき、何人参加したのかの指標とすべきだろうと考える。累計とするのわりにくい。	新型コロナウイルス感染症の感染状況に気を配りながら、可能な限り積極的に講座を開催したい。

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

基本目標(2) 子ども育みを支えるまち ～若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる～

(ア) 教育

(指導室)

	指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度	目標値	進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			
11	学校満足度調査「学校は安心して学べる環境であると思う・どちらかと言えばそう思う」と回答した保護者の割合	88%(H30年度)	年度末に行う学校評価における基礎資料となる保護者アンケート結果から積算	87%	88%	88%	90%	90%	90%	令和2年度当初に新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休校があったが、各校からの積算データでは、おおむね目標値の達成が図られている。	指摘なし	

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

(指導室)

	指標名(単位)	基準値	積算方法	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	評価年度	目標値	進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
								R2年度	R3年度			
12	いじめ・不登校等の問題行動の予防プログラムの実践校	8校(H30年度)	市内17校中の実施校数	1校(17校)	5校	8校	10校	10校	10校	子どもを取り巻く環境の多様化により、子どもの内面を理解することが難しい状況になったことから本調査の価値が高まり、講師派遣研修を伴った活用を希望する学校が着実に増えている。	講師が訪問できる校数が年間で10校ということではそれが目標値になっているというのわかった。複数年度ですべての学校を回っていることなのでこの状況が続き、このプログラムが教育に活かされるよう頑張ってもらいたい。KPIの目標値としてはわかりにくいものとなっているので、少し見直しが必要と思われる。	

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

(イ) 結婚

(総合政策課)

	指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度	目標値	進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			
13	出会いのイベント参加者	5回・375人(H30年度)	出会いのイベント参加者の累計値	累計2回・174人	累計3回・256人	累計5回・375人	累計6回・431人	0人	50人	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からイベント自体を自粛した。今後もイベントの開催が難しいことも想定されるため、たとえばオンラインによるなどの新しい形の出会いイベントの開催を模索していきたい。	指摘なし	

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

「行橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る取組み効果・検証シート

(ウ) 出産・子育て

(子ども支援課)

	指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度		進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			
14	3月1日時点の待機児童数	130人 (H31.3.1時点)	各年度3月1日時点での待機児童数	/	/	/	/	160人	90人	例年3月には待機児童が120人~160人発生しているが、R3年度に小規模保育事業所が4箇所新規開設したため、待機児童数の減少が見込まれる。また、R2~R4にかけて、計画的に保育所整備(大規模修繕、増築)を行っており、定員増を図ることで、待機児童数の減少が見込まれる。	指摘なし	R3年度に小規模保育事業所が4箇所新規開設したため、その事業所の分は待機児童数も減少すると見込まれるが、3月時点での0人は非常に厳しいので目標値を修正したい。
							50人	0人				

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

(子ども支援課)

15	新規の子どもの居場所(遊び場)設置数	新規	子どもの遊び場の確保数(新規設置)	/	/	/	/	累計1箇所	0箇所	R2.4に開館したりプリアオ行橋内に、一時預かり保育施設とプレイルームがあります。	指摘なし	累計1箇所を目標値とするため、新規設置の目標値としては0箇所を修正したい。
								累計1箇所	累計1箇所			

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

(子ども支援課)

16	ファミリーサポートセンター登録者数	212名	子育ての支援を受けたい会員と子育ての支援を行いたい会員の登録者数の総計	0名	累計56名	累計212名	累計376名	累計401名	累計450名	ファミリーサポートセンター事業は平成29年11月に開始。子育ての支援を受けたい人(おねがい会員)と子育ての支援を行いたい人(サポート会員)が会員登録をし、会員が相互に援助活動を行うための調整を行う事業である。令和2年度はコロナの影響により、周知の遅れから乳幼児健診が減少し、目標を達成できなかったが、利用者の満足度は高いと見受けられる。今後も事業の周知に努め、会員数を増やしていきたい。	指摘なし	コロナの影響により、下方修正したい。
								累計500名	累計620名			

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

(子ども支援課)

17	乳児家庭全戸訪問件数の割合	99%	出生数に対する訪問数の割合	99%	99%	99%	102%	84%	99%	生後4か月までの家庭訪問(概ね生後2か月)を実施している。令和元年度は前年度の出生児にも訪問したため100%を超えたが、令和2年度はコロナ感染症により、訪問を中止した時期があったことや、保護者からキャンセルがあった影響で訪問件数が下がった。訪問できなかったケースは電話等で支援を実施した。訪問を受けて良かったという意見は98%であった。	ほぼ100%訪問できているのは大変良いことだと思う。今後も同様に事業を継続して欲しい。	コロナの影響により訪問件数は目標達成は困難。そのため訪問及び電話支援での対応などの満足度を評価としたい。
								100%	99%			

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

「行橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る取組み効果・検証シート

(工) 就労支援

(子ども支援課・学校管理課)

指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度	目標値		進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度				
18 子どもの預かり制度の利用者数 ※子ども支援課・学校管理課で協議	12,472人 (平成30年度)	アンファン利用者 R2 991人 R3 200人 R4 980人 R5 969人 R6 959人 児童クラブ利用者 R2 13,008人 R3 13,488人 R4 13,968人 R5 14,448人 R6 14,488人	10,995人	11,701人	12,472人	13,105人	11,724人	13,688人	【子ども支援課】 アンファンの令和2年度については、新型コロナウイルスの影響により閉鎖したり、利用自粛が多かったため、利用者数が激減した。 児童クラブの令和2年度については、新型コロナウイルスを懸念し、5月以降早い段階で退所者が例年に比べ多かった。加えて、コロナの影響による夏休み期間の短縮に伴い、夏休みの拠点型を中止したため、利用登録者数が年間で増加しなかった。 【学校管理課】 令和2年度については、新型コロナウイルスを懸念し、5月以降早い段階で退所者が例年に比べ多かった。加えて、コロナの影響による夏休み期間の短縮に伴い、夏休みの拠点型を中止したため、利用登録者数が年間で増加しなかった。	指摘なし	R2はコロナの影響によりアンファン利用者は46人と激減したため、下方修正したい。	

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

「行橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る取組み効果・検証シート

基本目標（3） 学びが仕事へ、仕事子どもたちの学びへつながるまち ～地方における安定した雇用を創出する～

（イ）就労・創業支援

（商業観光課）

	指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度	目標値	進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			
19	起業相談件数	69件 (H30年度)	市役所及び商工会議所への相談件数の合計（累計値）	累計 21件	累計 48件	累計 69件	累計 71件	9件	80件	R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあってか、新規創業を試みる事業主が多くなかったため、目標に及ばなかった。R3年度は同感染症収束後のビジネスチャンスを狙う起業者の相談増が見込まれる。	指摘なし	
								60件	60件			

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

「行橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る取組み効果・検証シート

(ウ) 農産物・水産物の開発・高付加価値化

(農林水産課・商業観光課)

	指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度	目標値	進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			
20	農林水産業の新規の従事者数 ※農林水産課・商業観光課で協議	15人 (H30年度)	「ゆくはしブランド」の商品に携わる新規の従事者数(累計値)	累計 3人	累計 3人	累計 15人	累計 15人	累計 15人	累計 16人	「ゆくはしブランド」の商品に携わる従業者数は3年間増えていない状況が続いている。KPI増加のためには、新たな特産品開発事業者の増加が必要であると思うが、施策の方向性として既存特産品のPR・販路拡大を目指しており、その施策推進がKPI増加に資するよう、取り組んでいきたい。	指摘なし	

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

(農林水産課)

21	行橋市魚市場の取扱量	1,484トン (H30年度)	公設卸売市場の年間取扱量 第5次行橋市総合計画の目標値ベースを採用	1,480トン	1,453トン	1,484トン	1,838トン	1,140トン	1,400トン	令和2年度においては、新型コロナウイルスの影響により魚市場の取扱量は前年と比べ大幅に減少している。今後、新型コロナウイルスの収束を待ちつつ、販路拡大についても更なる取組に努めていく必要がある。	指摘なし	
----	------------	--------------------	--------------------------------------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	--	------	--

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

(農林水産課)

22	水産加工品(牡蠣)の売上	600千円 (H30年度)	加工品開発した牡蠣の年間の売上高	-	0千円	600千円	800千円	560千円	800千円	行橋市ブランドで取上げている、牡蠣の加工品(牡蠣飯のもと、牡蠣グラタン、牡蠣の薫製)3品については、平成29年度に完成した。平成30年度には、糞物感知機(X線)とスチームコンベクションオーブンを魚市場加工所に導入した。今後も労働力の確保や安全安心な食品製造を行い、牡蠣を中心とした水産業の活性化に向け、牡蠣の加工品開発の売上が増加するようPRや販路拡大を図っていきたい。	指摘なし	
----	--------------	------------------	------------------	---	-----	-------	-------	-------	-------	---	------	--

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

「行橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る取組み効果・検証シート

基本目標(4) 地域を支えあい、交流しあうまち ～時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに地域と地域を連携する～

(ア) 教育

※再掲

(指導室)

	指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度		進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			
1	学校満足度調査 「学校は楽しい・どちらかと言えば楽しい」と回答した児童生徒の割合	89% (H30年度)	年度末に行う学校評価における基礎資料となる児童生徒アンケート結果から積算	86%	86%	89%	92%	90%	90%	令和2年度当初に新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休校があったが、授業や学校行事は工夫され実施されていることから、各校からの積算データでは、目標値の達成が図られている。	指摘なし	

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

(イ) 地域振興

※再掲

(商業観光課)

	指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度		進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			
5	市の観光PRポータルサイトのアクセス数	252,000PV (H30年度)	観光ポータルサイトのアクセス解析ツールを利用し、アクセス数を集計	112,679PV	202,523PV	252,000PV	355,200PV	360,819PV	400,000PV	新型コロナウイルス感染症の拡大の影響から、R2年度春～夏のアクセス数が伸びなかった。また市を代表する大型イベントやスポーツイベントが開催中止となったことも影響していると考え。	指摘なし	

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

「行橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る取組み効果・検証シート

(ウ) 共助社会

(秘書課)

指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度	目標値	進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			
23 市ホームページ等の 広報閲覧数	新規	①市ホームページ閲覧数の月平均 ②市内からのホームページアクセス割合 ③行橋市公式Facebook、Instagramのフォロー数、LINEの登録者数	/	/	/	/	①433,309PV ②市内割合 10.56% ③累計14,206件		いずれの目標値も達成することができたのは、新型コロナウイルス感染症・台風をはじめとする防災情報・選挙関連など市民生活に影響のある情報をタイムリーに発信したからだと思う。今後も電子媒体の速報性を活用し、効果的な情報発信に努める必要がある。	市内割合の指標については、見直しが必要と考えられる。市HPをどのくらい市民が活用しているかということを図る指標であると思うが、わかりやすく、効果的にこの指標を図れるよう違う形で確認してもらいたい。	新型コロナウイルス感染症の関連情報を市ホームページに掲載しており、今後もワクチン接種等の情報へのアクセスが増えることが予想される。また、LINEの登録者数年々は増えてきており、今後も増加が見込まれる。
							①235,000PV ②市内割合8% ③累計6,000件	①406,270PV ②市内割合 11.97% ③累計18,375件			

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

(総合政策課)

24 多言語対応型生活・住環境アプリダウンロード数	新規	R1に開発した多言語対応型生活・住環境アプリのダウンロード数(日本人・外国人問わず)	/	/	/	/	159件		令和2年度より運用を開始したが、年度目標を達成でき、よかったと思われる。今後はアプリの内容をより便利なものへ変更していき、更なるダウンロード数の獲得に努めていきたい。またアプリの保守費用等の捻出のため、自走を意識した広告収入の検討などについても今後考えていきたい。	目標値が少なく感じる。どの程度数字ができればいいのかという評価はなかなか辛いとは思いますが、前年度と同等もしくはそれ以上を目標としてよいのではないかと。コンテンツ内容の改良などにより、アプリ使用者の更なる獲得を期待する。
							100件	50件		

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

「行橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る取組み効果・検証シート

(ウ) 共助社会

(介護保険課)

指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度		目標値	進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度				
25 見守りの連携企業数	9団体 (H30年度)	見守りの企業連携数の累計値					累計 11団体	累計 11団体	累計 12団体	令和2年度は、生命保険会社に文書依頼し、1団体ではあるが協力を得る企業が増加した。今後、高齢者の更なる増加に伴い、認知症高齢者の増加も見込まれることから、引き続き取り組みを推進する。	指摘なし	

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

糟市地域交流センター

(生涯学習課)

指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度		目標値	進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度				
26 年間施設利用者数	20,612人 (H30年度)	公民館機能部分の利用者数と小売コーナー及びカフェの利用者数の合計値			20,612人	23,872人	7,457人	24,000人	21,400人	平成30年5月のセンター開館時より、地域住民により組織された法人による物販の運営及び同法人より委託された業者によるカフェの運営を行っていましたが、経営不振を理由として令和元年12月末でカフェを休止することとなりました。その後、カフェの再開を目指していましたが、コロナ禍により令和2年度中の再開には至りませんでした。令和3年度からは前述の法人による指定管理者として公民館運営、施設管理、カフェ・物販を一体的に行うこととなりましたので、今後は指定管理者へのモニタリング等を通じ、地域の拠点となるよう努めてまいります。	指摘なし	

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】

(防災危機管理室)

指標名(単位)	基準値	積算方法	実績値				評価年度		目標値	進捗状況及び内部評価	有識者会議での外部評価	備考
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度				
27 防災知識の普及啓発	新規	年間での啓発活動開催回数の累計値					10回	20回	20回	令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催することが難しく、目標回数に達することができなかった。令和3年度は防災マップの見直しを行ったので、コロナが落ち着けば、洪水、高潮、津波、土砂災害等からの被害軽減や市民の防災意識向上を図るため積極的に開催していく予定である。	非常に良い取り組みだと思う。内部評価において、当該年度の実績（講義内容など、何を行ったのか）を記載してもらえるとわかりやすい。	

【上段左：R2実績値 上段右：修正する目標値】
【下段左：R2目標値 下段右：第2次からの目標値】